

2020(令和2)年5月1日

新入生の皆さんを「入学説明会(4/8)」で正式にお迎えしたものの、4/10からの臨時休校が5/31まで延長と決まった今日この頃、いかがお過ごしですか。送付された(指示された)課題に取り組んでいますか？

手もとは58回生全体の名簿がありますが、「生徒の顔と名前が一致しない」というのは教員として実におかしなことで、できるだけ早くできるよう努力していきます。今回も、学校生活再開に向けて、幾らかメッセージを送りたいと思います。どうか心に留め置き、忘れずにいてください。

宝塚高校第58回生として適度なプライドを抱く (続き)

前回号ではこのテーマに関して具体的に

①常時正装の積極的推進

②時間と約束を守る

③学業に努力する



の3点を挙げましたが、引き続き実践できる(すべき)ことを述べます。

④公共のマナーを守る

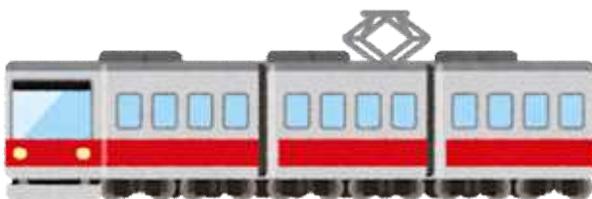
登下校時には制服着用ですから、高校生は社会的にどうしても目立つ存在です。であればこそ、公共の場所ですらいつでも良識ある立派な振る舞いを示しましょう。もちろん個人で行動するときも同じですね。

特に電車やバスに乗車する場合、自分たちにばかり注意が向き、知らずに周りに迷惑をかけてしまうことがよくあります。荷物の持ち方、ドア付近で固まらない、適正な座り方、優先座席は進んで譲る、スマホ歩き、声高な会話、ごみを残さない、などに関してマナー啓発もなされていますが、いずれにしても出来て当然のことであり、「どうすれば自分も周りの人も気持ちよく過ごせるか？」と各自でちょっと考えれば済むだけのことなのに、集団になると忘れてしまうようです。

自転車の乗り方でも、逆走、一時停止しない、信号無視、二人乗り、無灯火走行いずれも違反行為であるとともに、交通ルールは自分や他人の安全のためであるということを心に深く刻み込みましょう。自転車の保険に加入済ですか？言うまでもなく、本校の生徒である限りミニバイク(原動機付自転車)やオートバイ(自動二輪車)の運転は免許取得も含め禁止事項であり、特別指導の対象です。

道路いっぱいに広がって歩くのもよろしくなく、近隣の方々には迷惑なものです。

普段から各自で公共マナーに留意し、品格ある県宝生であり続けてもらいたいです。



⑤感謝する気持ちを抱く(やや道徳的・倫理的な話題となりますが…)

現在「医療崩壊」の危機が叫ばれ、新型コロナウイルスの脅威と闘いながら治療に当たる医療従事者に感謝の気持ちを伝える拍手やライトアップが各地で実行されています。たとえ自分が罹患していなくても、その方々の人道的努力には本当に頭が下がります。また市民生活に不可欠なスーパーやコンビニ、そしてガソリンスタンドや駅などでも、やはり従業員の方々は日々恐怖におびえながらも業務に取り組んでおられます。

この期に及んで、自分の欲しいものがない(買えない)、サービスが低下したなどという理由で関係者や従業員に罵詈雑言を浴びせ、暴行に走るくだらない人たちがいるのです。そもそも日本全国に緊急非常事態宣言がなされている中であらゆる人の要求が、全て願い通りに、これまで通りになうと考える方がオカシイ。理解不能。

それでも大体において普段通りの生活が出来ているのは誰の努力のおかげか、考えなくてもわかることです。見えないところで、知らない誰かが、今、その現場から立ち去らずに頑張ってくれているからこそ、ある程度までの生活が出来ているのです。世の中便利になりすぎるとそれが当たり前としか思わず、そこに至るまでの多くの人が費やした時間と努力に対する敬意や感謝の気持ちが忘れられていく、というのは何とも情けないことです。

今度からは買いものをしたり、有償無償を問わず何らかのサービスを受けることがあれば、是非ともその従業員の目を見て“ありがとう”の気持ちを言葉と態度で示しましょう！自分が逆の立場であればどうしてもらえると嬉しいか、励みになるか、今こそ考えを深めるチャンスです！

誰よりも、あなた方を見守り世話してここまで成長させてくださった保護者に感謝を、言葉と行いで示すようにしていきましょう(といってもすぐには実行に移しにくいかもしれませんが、それでもやはりするべき)。感謝の気持ちがあれば、高校生活の一日、一日をより有意義に過ごさねばならないという自覚が高まると考えています。そして教科書や辞書、制服その他の物品を全て大切に扱きましょう。それらが備えられ自由に使えることに感謝して意欲的に学習に励むよう、心より願っています。

⑥目標を抱こう

2年生に向けて、君たちは大きな選択をしなければならないでしょう。それは2年生における類型選択です。人文・ヒューマンサイエンス、または理数類型です。2年生から3年生に進級するとき、類型の変更はできません。今後説明の機会を設けたり、いくつかの資料を提供していきますので、適正に判断し、主体的に選んでください。なお、58回生の「教育課程表」は入学のしおり第5ページにあります。

「高校を卒業してからのことなんて考えが及ばないし、よくわからないよ」という気持ちがあるのは、わかっています。だがそれでも、わからないなりに、関心を抱いてもらいたいのです。どういう適性の人が、どういう学習によりどんな職業や資格につながっていくのか、自分探しの旅の始まりでもあるのです。納得できる将来の進路に向けて、早くから自分の適性を知り、そのためにどんな教科・科目があり、もし大学を受験するならどのような方式で取り組むのか…少なくとも関心は抱き続けてください。

親や先輩の話も参考になります。家庭でのたわいない会話でも、ぜひ親子間コミュニケーションのトピックの一つとして取り上げてもらえれば、と願います。定め時は確実に迫って来ますよ。

追記

5/7以降の臨時休校期間課題が5/11以降、新たに送付される予定です。HPでも公開します。

感謝

